

令和8年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	農業	科目名	総合実習	単位数	2	履修学年・クラス	2A
担当者	使用教材						
学習目標	<p>○農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする</p> <p>○農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>○農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>						
学習方法	<p>○作物・畜産・園芸・果樹・バイオの各分野から1分野を選択し、実習を通して農業の総合的な知識、技術を習得させます。</p> <p>○農業の各分野に関する実践的・体験的な学習を通して、総合的な知識と技術を体系的・系統的に習得できるようにして、経営や管理、及びその活用について理解を深め、企画力や管理能力、活用技術などを身に付けて、農業の各分野の改善に向けて取り組むことができるようにする。</p>						
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨				
	知	知識・技能(技術)	農業の各分野に関する総合的な知識と技術を体系的・系統的に理解し、身に付いている。				
	思	思考・判断・表現	農業の各分野における総合的な技術の習熟と、各科目における知識の確認と検証を通して総合的な技術に関する課題を発見し、環境への配慮や法令遵守などの職業人に求められる倫理観をもって、科学的な根拠などに基づいて創造的に解決する力をわけている。				
	態	主体的に取り組む態度	農業の各分野における自らの職業生活について考えながら、農業の総合的な知識や技術、経営や管理について企画力や管理能力、活用技術などを学ぶ中で、農業の各分野への展開と活用を目指し、主体的かつ協働的に取り組む態度が養われている。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			知	思	態		
前期 中間	課題設定	研究テーマを設定します。	○	○	○	[知]農業の基礎的な知識が身についている。	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・レポート ・授業観察 ・意見発表 ・考査なし
	年間計画	研究計画を立案します。				[思]体験的学習の中で課題を的確に捉え解決しようとする。	
前期 末	事前学習	研究の実践方法を調査します。	○	○	○	[態]農業について興味があり、基礎的な技術を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・レポート ・授業観察 ・農業鑑定 ・考査なし
	事前調査						
後期 中間	作物・畜産・草花・野菜・果樹の各分野から1分野を選択する専攻学習	作物・畜産・草花・野菜・果樹の各分野から1分野を選択し、栽培・飼育の仕組みと育成環境や管理の実際、収穫物の加工と利用について学習する。	○	○	○	[知]農業の基礎的な知識が身についている。	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・レポート ・授業観察 ・インターンシップ ・花農祭 ・考査なし
	作物・畜産・草花・野菜・果樹の各分野から1分野を選択する専攻学習	作物・畜産・草花・野菜・果樹の各分野から1分野を選択し、栽培・飼育の仕組みと育成環境や管理の実際、収穫物の加工と利用について学習する。				[思]体験的学習の中で課題を的確に捉え解決しようとする。	
後期 末	作物・畜産・草花・野菜・果樹の各分野から1分野を選択する専攻学習	作物・畜産・草花・野菜・果樹の各分野から1分野を選択し、栽培・飼育の仕組みと育成環境や管理の実際、収穫物の加工と利用について学習する。	○	○	○	[態]農業について興味があり、基礎的な技術を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・レポート ・授業観察 ・考査なし
	作物・畜産・草花・野菜・果樹の各分野から1分野を選択する専攻学習	作物・畜産・草花・野菜・果樹の各分野から1分野を選択し、栽培・飼育の仕組みと育成環境や管理の実際、収穫物の加工と利用について学習する。				[知]農業の基礎的な知識が身についている。	